



2022年10月28日

各位

会社名 元気寿司株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 藤尾 益雄
(コード番号 9828 東証スタンダード)
問合せ先 取締役専務執行役員 東 光法
(TEL 028-632-5711)

再発防止策の策定に関するお知らせ

当社は、2022年8月29日付「特別調査委員会の調査報告書受領に関するお知らせ」のとおり、当社従業員（2022年9月28日付懲戒解雇処分）が不適切な支出を行っていたことに加え、当社取引先からバックリベートを受領していた事実が判明したことを受け、特別調査委員会の調査結果や提言を踏まえた具体的な再発防止策の検討を進めてまいりました。

本日開催の取締役会において、再発防止策の策定について決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別調査委員会からの再発防止策の提言について

特別調査委員会から提言を受けた再発防止策の概要は以下のとおりです。

(1) 店舗開発部における確認体制の強化

- 取引業者との契約締結にあたって、合意内容が契約書等に反映されているかをチェックする体制・仕組みの構築
- 取引先とのコミュニケーションについて部内の情報共有を図る体制・仕組みの構築
- 取引関連書類の作成・管理・保管に関する規程の整備・運用

(2) 新規出店に係る予算管理の仕組みの導入

- 新店舗の建築工事中における予算管理をフォローする仕組みの導入
- より確度の高い予算の策定

(3) 総務・経理部門における確認体制の強化

- 具体的なエビデンスをもとに適切性を確認した上で支払手続きを行う体制・仕組みの構築

(4) コンプライアンス違反への対応体制の強化

- コンプライアンス違反が窺われる事態に対して会計上の問題の有無について十分な検討を行うことができる体制の整備

- 監査役会との情報共有体制の見直し
- 役職員全体としてリスク感度を強化する施策の実施

2. 再発防止策の概要

特別調査委員会の調査結果及び提言を踏まえて、再発防止策を策定いたしました。概要は以下のとおりです。再発防止策につきましては各施策の実行状況などにより、適宜見直してまいります。

なお、再発防止策の策定にあたっては、全社的な内部統制の再構築を最重要課題とし、「店舗開発部の業務プロセス全体の抜本的な見直し」「予算管理体制の強化」「総務部・経理部の牽制機能の強化」「役職員のコンプライアンス意識の向上」の観点から検討いたしました。

(1) 店舗開発部における確認体制の強化

- 取引業者の選定基準を見直し、選定プロセスを厳格化
- 取引業者との交渉過程における記録の保存、部内における情報共有の徹底
- 店舗開発部における支払手続方法の見直し

(2) 新規出店における予算管理の仕組みの導入

- 新店舗の建築費用に関する店舗形態別のガイドラインの策定・運用（市場環境に合わせた定期的な見直しを実施）
- 出退店委員会で出店決定した際の建築費用が建築工事着工前に大きく変動した場合には、出退店委員会で出店可否について再度審議することをルール化
- 追加工事などが建築工事着工後に発生した場合における社内手続方法の見直し

(3) 総務・経理部門における確認体制の強化

- 支払手続きにおける稟議書・契約書などの必要書類の確認フローを見直し、チェック体制を強化

(4) コンプライアンス違反への対応体制の強化

- 本社部門の内部監査項目の拡充、監査回数の増加によるモニタリングの強化
- コンプライアンス違反に関する内部通報の取締役会・監査役会への速やかな情報共有の徹底、リスク・コンプライアンス委員会への定期的な報告のルール化
- 役職員を対象とするコンプライアンス研修の定期的な実施

3. 今後の対応方針

今般策定した再発防止策を着実に実行し、再発防止を徹底するとともに、全社的なガバナンスの強化に全力を尽くしてまいります。

株主、投資家の皆様をはじめ、関係者の皆様に多大なるご迷惑とご心配をおかけいたしますことを改めて深くお詫び申し上げます。

以 上